



報道各位

新潟市北区郷土博物館

市内在住テンペラ画家 近藤充の作品展開催中

—北区郷土博物館 キタハクギャラリー「近藤充テンペラ画作品展」のご案内—

北区松浜在住の近藤充氏は、県内でも珍しいテンペラ画の作家です。本展では、館内随所に展示した作品24点により、近藤充氏作品の日常と隣り合う幻想的で不思議な世界をお楽しみいただきます。

- テンペラ画・・・顔料に卵などを混ぜて描く技法で、油彩画に比べて透明感と耐水性に優れ、経年劣化も少ないため鮮やかな発色が特徴です。西欧では油彩画が広まる以前の、中世からルネサンス期に特に多く描かれました。
- キタハクギャラリー・・・館内を展示場所として、作品選定と配置は、作家自身が独自の視点と考えるにより行い、通常の博物館の展示や空間との調和を作品と同時に楽しみいただくものです。
- 本展示の特徴・・・① 西洋における古くからの絵画手法による作品のため、西欧における絵画の展示方法に倣い、壁面いっぱい、幾つもの絵画を組み合わせた展示も行っています。
② 2010年頃を境に大きく変化した画風を対比して展示しています。

◇ 会 期	令和8年7月18日（土）～8月23日（日）
◇ 開館時間	9：00～17：00
◇ 休 館 日	月曜日（7/20は開館）・7/21（火）・8/12（水）
◇ 会 場	新潟市北区郷土博物館（新潟市北区嘉山3452番地）
◇ 観 覧 料	一般260円、大学・高校生130円、中学生以下無料

◆ 関連イベント 美術講演会～もっと知りたい作家のこと～

講 師：テンペラ画家 近藤充氏（新潟県美術家連盟理事 専門学校講師）
タイトル：「テンペラ画の魅力と制作のおはなし」
日 時：令和8年8月16日（日）14：00～15：30
会 場：新潟市北区郷土博物館集会室
参加費：一般300円、大学・高校生170円、小・中学生40円（観覧料込み）
募 集：30人（要申込・先着順）
申し込み：電話 025-386-1081 または メール museum.n@city.niigata.lg.jp にて

ホームページ二次元コード



【同時開催中】 企画展「福島潟干拓270年 潟と人々」

※詳細は、別紙チラシまたはホームページをご確認ください。

URL：<https://www.city.niigata.lg.jp/kita/shisetsu/yoka/bunka/kyodo/kikakuten/Kitahakugallery.html>

お問い合わせ：新潟市北区郷土博物館（担当：大森慎子）

〒950-3322 新潟市北区嘉山3452番地 TEL 025-386-1081 FAX 025-388-6290

E-mail museum.n@city.niigata.lg.jp

Kitahaku Garely

近藤充 テンペラ画 作品展

2026 年

7/18(土)～8/23(日)

開館時間 9:00—17:00

休館日 月曜日(7/20 は開館)・7/21(火)・8/12(水)

観覧料 一般260円、大学・高校生130円、中学生以下無料

※20 名様以上の団体は 2 割引 ※大学・高校生は学生証をご提示下さい。

※障がい者手帳をお持ちの方等は観覧料免除。手帳をご提示下さい。

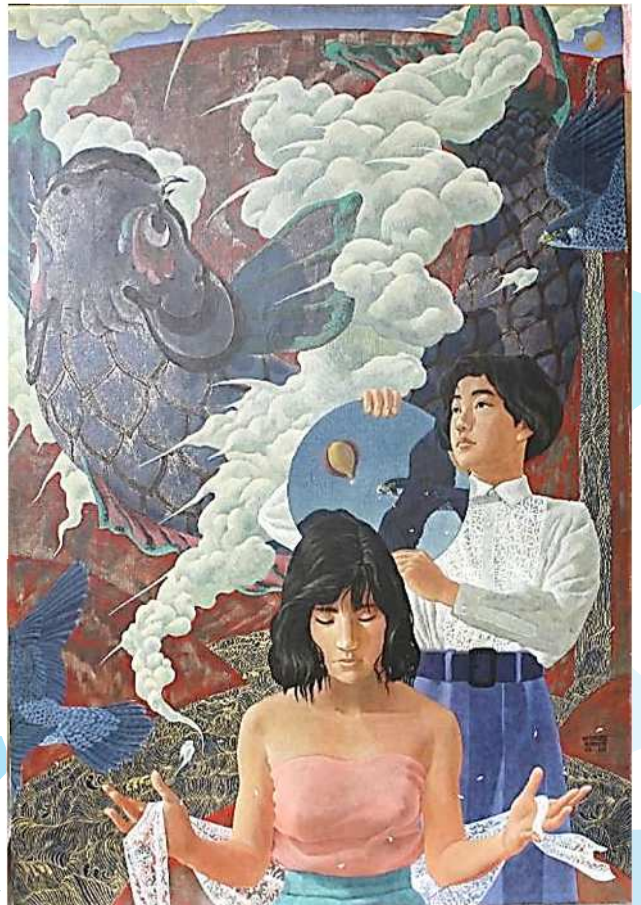


テンペラ画は

古代・中世ヨーロッパの壁画等に用いられた技法です。顔料に卵などを混ぜて描き、透明感と鮮やかな発色が特徴です。



- 1 雨景:2024 年
- 2 月祭り:1998 年
- 3 ゴレムの夢:2019 年
- 4 雲湧キ立ツ:1993 年:新潟市立松浜中学校蔵



【関連企画】 美術講演会～もっと知りたい作家のこと～

「テンペラ画の魅力と制作のおはなし」 講師:近藤充氏

日 時 : 8月16日(日) 14:00～15:30

参加費 : 一般300円、大学・高校生170円、中学生以下40円

定 員 : 30 人 (要申込・先着順)

申込み : 電話 025-386-1081 またはメール museum.n@city.niigata.lg.jp にて

※申込開始 7/22(水)～

なぜテンペラという画法を選んだの？
作風の違いはどうして……

作家と巡る作品鑑賞会も
お楽しみに！

新潟市北区郷土博物館

〒950-3322 新潟市北区嘉山3452番地

TEL:025-386-1081 FAX:025-388-6290

E-mail:museum.n@city.niigata.lg.jp



北区松浜在住の画家 近藤充氏は、県内でも珍しいテンペラ画の作家です。テンペラ画とは顔料に卵などを混ぜて描く技法で、油彩画に比べて透明感と耐水性に優れ、経年劣化も少ないため鮮やかな発色が特徴です。

今回のキタハク・ギャラリーでは館内各所に展示した作品 24 点により、近藤氏の作品世界をお愉しみいただきます。幻想、現実、記憶、日常、孤独・・・その世界に皆さんは何を感じ、何を発見するのでしょうか。また、初期作品と近年の作風の変化や、作家の心の内を想像してご堪能いただければと思います。

さらに、作品を深く理解するため、作家による講演会を開催します。ふだん聞くことのできない制作秘話など、興味深い話を歓談形式でお話しいただきます。作家と巡る作品鑑賞会も併せて行います。どうぞお気軽にご参加ください。



- 1 神鳴る:2005 年
- 2 街角:2025 年
- 3 春雷譜:2005 年
- 4 臨む:2025 年
- 5 奇想譚(伴):2007 年

近藤 充

(1964 年新潟市生まれ)

新潟県美術家連盟理事

日本アニメ・マンガ専門学校講師・新潟コンピュータ専門学校講師

【プロフィール】

- 1987 年 アリゾナ州立大学留学・中南米遊学
- 1990 年 新潟芸術美術展 連盟大賞
- 1991 年 新潟大学大学院修了
- 1992 年 伊丹大賞展 大賞(兵庫県伊丹市・伊丹市立美術ギャラリー)
- 伊藤廉記念賞展(名古屋日動画廊)
- 1995 年 千石大賞展 大賞(新潟・千石ギャラリー)
- 1997 年 銀座大賞展 2 席(東京・正光画廊)
- 1999 年 個展(新潟・ギャラリー小さな森)
- 2000 年 フレレンツェ賞展 特別賞(新潟・雪楽舎美術館)
- 2001 年 個展(新潟・羊画廊)【同'03、'05、'07、'09 年】
- 2002 年 花の美術大賞展 受賞(兵庫県加西市)
- 2003 年 新潟の洋画家 6 人展(弥彦コミュニティセンター)
- 2004 年 新潟の作家 100 人展(新潟県立万代島美術館)

【同'06 年】

- 風の会選抜展(イタリア・レカナーティ)
- 2005 年 萬代橋十景展(新潟伊勢丹・新潟日報社)
- 2009 年 記憶のかたち展(新潟県立万代島美術館)
- 2010 年 個展(新潟・ギャラリー万代島)【同'13 年開催】
- 2014 年 風の会展(新潟・雪楽舎美術館)
- Pegasus の会展 in 新潟(新潟市美術館)
- 【同'15、'17、'18、'19 年開催】
- 2015 年 箱展(加茂・アトリエきっか)
- 2016 年 個展(新潟・ギャラリーあらしき)
- 【同'18、'20、'22、'25 年開催】
- 2018 年 風の会展(イタリア・フレレンツェ)
- 2019 年 あたらしいかたち展(新潟市新津美術館)
- 2021 年 Pegasus の会展 in 長岡(長岡・たびのそら)
- 【同'22、'23、'24、'25 年開催】
- 2024 年 近藤 充展—追想の旅(弥彦の丘美術館)

次回企画 美術講演会～もっと知りたい作家のこと～

書家・弦巻松蔭生誕120年記念「弦巻松蔭の人と作品」

10/11(日)14:00-15:30 講師:和泉哲章氏 申込(9/25 受付開始)

弦巻松蔭作品展示:9/19(土)～10/25(日)(常設展示室にて)

【同時開催中】企画展「福島潟干拓 270 年 潟と人々」8/23(日)まで

新潟市北区郷土博物館

〒950-3322 新潟市北区嘉山3452番地
TEL:025-386-1081 FAX:025-388-6290
E-mail:museum.n@city.niigata.lg.jp



【交通のご案内】

お車で

- 新新バイパス
豊栄 IC より車で 10 分
競馬場 IC より車で 10 分
- 日本海東北自動車道
豊栄新潟東港 IC より
車で 5 分

電車で

- JR 白新線
豊栄駅南口より
徒歩 15 分

